

校訓：高く 明るく たくましく Vol.特別号

# 学校だより

学校教育目標：志高く 心豊かに 自らを鍛える生徒

令和2年3月14日

狭山市立入間野中学校

校長 尾澤 栄一

TEL 2959-9311

## 卒業生保護者の皆様

保護者の皆様、お子様の御卒業、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。中学校三年間の課程を終えられ、義務教育九年間を修了されました。さぞや感慨もひとしおだと拝察いたします。この三年間、入間野中の教職員一丸となって、卒業生の成長を見守りつつ、精一杯努力したつもりではありますが、いたらない点もあったと思います。それにもかかわらず、本校に、私たち職員にお寄せくださいましたご理解とご協力に対して心より御礼申し上げます。

狭山市立入間野中学校 教職員一同

## 第32回卒業証書授与式 学校長式辞 (原文掲載)

大地に春の息吹が漂い、校庭の桜の蕾も希望に満ちた春の訪れを待ち望んでいます。三か年の蛍雪の功を積み、今、ここに卒業証書を授与された158名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。本来ならば、保護者、ご来賓、地域の皆様のご臨席の中、卒業生の皆さんの前途を祝して、盛大に挙行されるはずでしたが、感染症予防拡大のため、縮小の実施となったことは誠に遺憾であります。しかしながら、本日、狭山市教育委員会教育委員 宮崎英子様のご臨席をはじめ、三年間、皆さんを叱咤激励し応援してきた先生方が、心を込めて卒業式を挙行することとなりました。今は、苦渋の日々ですが、未来は明るいということを信じて、皆さんの門出を祝します。

私は、本校、開校30周年の節目の年に卒業生の皆さんと入間野中に赴任し、3年間を共にしました。当時の先輩たちは、「いじめゼロ宣言」の取り組みや学校行事、部活動など、居がい やりがい 行きがいのある、目指す学校像を推進する憧れの的でした。その先輩たちが築いてきた入間野中の文化遺産を見事に継承発展していたのは、ここにいる卒業生です。体育祭での若き溢れる躍動するダンスや競技、深みのあるハーモニーを奏でた音楽会、好成績を多く残した部活動、そして委員会活動をはじめとする活発な生徒会行事、中でも自分たちで考え実行した「スマホ等のルール作り」は、多くの学校に示唆を与えただけではなく、狭山一の学校を目指してきた、みなさんが誇る財産として、この入間野中の歴史にしっかりと語り継がれることでしょう。男女が仲良く、互いに切磋琢磨し、先生方とも共に学校を作り上げる姿、人としての優しさに溢れる皆さんは、私にとっても、先生方にとっても自慢の生徒でした。時代が平成から令和になり、社会情勢が困難な状況の中でも、皆さんと共に過ごせた日々は美しく尊い思い出です。

令和の時代は、皆さんが切り開きリードしていく時です。情報化、グローバル化の波は、待ったなしの勢いで加速し、皆さんが第一線で活躍する数十年後には、AIの進化と共に、今よりも予測困難な時代が訪れるかもしれません。その時にどう判断をするか。AIには出来ない、人でしか成しえないこと、人類の英知を集め判断し行動することが求められます。そこで、新たな旅立ちに向けて激励の言葉として二つのことをお話しします。

一つ目は、今この瞬間を丁寧に生きてください。皆さんは、未来の方が上で今が下だと思いませんか。皆さんが活躍する未来は、まだ何も決まってはいません。大事なものは、今なのです。未来より優位なのは、今、この瞬間です。未来の幸せは、今をどう生きていくかです。現状を維持している限り、昨日と違う明日はやってきません。どうか今考えていること、発している言葉、そして行動すべてについて、今を丁寧に精一杯に生きてください。今回、感染症の拡大予防による休校によって、様々なことに支障をきたしました。しかし、物事には出口があります。それを信じて、こういう時だからこそ、周りに惑わされることなく、今という時をしっかりと冷静に見つめ行動してください。

二つ目は、機微の感じる人となってください。機微とは、相手の気持ちを感じる力です。人には、聞く 見る 触る 嗅ぐ 味わうという五感があります。この五感を最大限生かし、感性を働かせることは大切なことの一つです。しかし、さらに機微を感じるには、目に見えないことを大切にしてください。フランスの作家 サン・テグジュペリは「星の王子さま」の中で「ものごとは、心で見なくてはよく見えない。一番大切なことは目に見えないこと」と言っています。

未来は、AI時代ともいわれていますが、人は、感情で動く生き物です。人と人との間を大切にし、心の瞳で何が大切なことかを冷静に見つめ、生き抜いてください。

未来は、皆さんの意志で変えられます。同じ時代に同じ学び舎で共に過ごした仲間は、何事にも替えられない財産です。私も皆さんから沢山の元気をもらいました。入間野ルネサンスの継承と発展に尽くした皆さん、本当にありがとう。

卒業生の保護者の皆様、本日は、お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。また三年間、本校の教育活動に関してご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

卒業生の皆さん、皆さんの親御さんは、義務教育最後であり一生に一回しかない中学校卒業式での我が子の晴れ姿をご覧になりたかったことと思います。帰宅したらお家の方々へ卒業証書を見せて、「三年間ありがとう」と感謝の言葉を表してください。

結びに、本校教育の発展のために絶大なるご支援、ご協力をいただいております、地域の皆様方に感謝を申し上げまして、本日の式辞といたします。



令和2年3月14日  
狭山市立入間野中学校長 尾澤 栄一

祝 おめでとうございます。

埼玉県教育委員会教育長賞	山根 灯生 さん
埼玉県産業教育振興会 会長賞	真船 大成 さん
体育優良児童生徒賞	岡田 泰明 さん
	中野 成望 さん